

第24号

# 社協 三篠のふくし

平成28年1月1日発行

＜編集・発行＞  
三篠地区社会福祉協議会

＜事務局＞  
〒733-0002 広島市西区楠木町一丁目14-10-601  
電話(082)292-0400  
編集発行人 水戸川 旭  
広報委員 三好 康之



## 新しい年を迎えて

三篠地区社会福祉協議会

会長 水戸川 旭

新年明けましておめでとうございます。平素是三篠地区社会福祉協議会の取り組む事業および活動にご理解ご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

平成27年度に当社協に関係する各種団体が地域向けに企画した各種行事「体育部のファミリーウォーキング・町民親善運動会、横川商店街主催の横川ふしぎ市・かよこバス記念日行事・ハロウィン、三篠公民館祭り、横川で誕生した女子サッカーチームアンジュヴィオレ応援等々」も順調に実施できました。



来館者に感謝！平成27年度三篠公民館祭り

例えば、新年早々に子ども会が実施する「とんど」は、三篠消防団協力の下、地域16町内会挙げての大きな交流行事です。太田川河川敷という場所にも恵まれ、近辺の竹山から切り出された孟宗竹で見事に組み上げられた2基の「とんど」は、子ども会代表による点火と同時に、その炎は勢いよく天高く舞い上がり、地域の皆様の「健康・安全・繁栄」を祈願します。

改めて、私たちが生活している三篠地区は人情が厚く「暮らしやすい」風土と、JR横川駅を拠点に東西南北に張り巡らされた交通網による「生活利便性」の高い、恵まれた地域だと思えます。

今年度の三篠地区社会福祉協議会の活動の重点は、

### 特報

三篠地区社協会長 水戸川 旭氏が23年余の長きにわたり、三篠地区を拠点に、高齢者の孤立防止や子どもの健全育成に力を注いできた等のご功績により「中国新聞社 第60回中国社会事業功労賞」を受賞されました。お礼とお喜びを申し上げます。

イベントや行事を通じて、地域は一つ、三篠地域は一つ「みんなで 支え合う 最高のまち みささ」のさらなる進化を目指し、会員の皆様とともに、楽しくボランティアの汗をかきたいと思えます。

すべてに 感謝！

## 民生委員・児童委員の 一斉改選について

三篠地区民生委員・児童委員協議会

会長 若宮 登



皆様ご存じのように、民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域で、常に住民の立場で相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、「児童委員」を兼ねています。児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるよう、子どもたちの見守りなどの支援を行います。

さて、現在委嘱を受けて活躍中の民生委員・児童委員の任期(3年間)が平成28年11月末で満了となります。広島市の定めた期限内に新たに申請するには、各町内会で8月中旬までに委員候補者の推薦を決定していただく必要があります。民生委員・児童委員は男女を問いませんが、再任は原則75歳まで、新任は原則65歳以下となっています。

町内会役員の方々には、民生委員・児童委員の推薦でご苦勞をおかけしますが、推薦者を速やかに決定いただきたいと思います。なお広島市では、業務が増した担当地区の仕事を委員一人で遂行するのが困難な場合には「民生委員協力員」制度が設けられています。

三篠のふくしの増進、住みよいまちづくりに、あなたのお力を期待しています。

## 主任児童委員の役割

主任児童委員 神村 登紀恵

皆さん、主任児童委員をご存知ですか。主任児童委員は、各町内会で活動している民生委員・児童委員と同じですが、主に児童に関する事を中心に活動しています。

妊娠中の心配事や子育ての不安、いじめ・不登校・非行、しょう害の事や友達のことなど、お子様の困ったときに相談に応じ、必要なサービスが受けられるよう、関係機関との「つなぎ役」となります。

相談したいけどプライバシーが心配だと思われる

方、ご安心ください。民生委員・児童委員には守秘義務があり、秘密を守ることを義務付けられています。個人情報やプライバシーに配慮した支援活動を行っていますので、安心してご相談ください。

三篠地区には2名の主任児童委員が、地域社会や保育園・小・中学校の行事へも参加しております。現在、児童虐待防止を訴えるオレンジリボンキャンペーンも行っていますので、三篠の子どもたちが心身とも元気で成長できるようご協力をお願いします。



## 子ども虐待防止 オレンジリボン運動

## いきいきサロン 代表者連絡会

地域福祉推進委員 久保田 守



三篠学区には各町内会単位で運営されている25のいきいきサロンがあり、毎年3月には各サロン代表者の連絡会を開催し、運営報告と勉強会をしています。

この度、広島市社会福祉協議会(社協)より広島市域での創意工夫した地区社協活動の実践や実践者の声を紹介するDVDが作成されました。

このDVDには三篠地区社協の「いきいきサロン代表者連絡会」の様子も収録され、西区社協や地区社協での研修場面で活用され、地区社協活動の推進、展開の支援にお役に立っていると聞いています。



三篠元気アップのれん「椅子に座って健康体操」

いきいきサロンの中でも、地域の方なら誰でも参加できる、みささ元気アップのれんでは、昨年3月から、毎月第一木曜日の13時30分から一時間、専門の講師による「椅子に座って健康体操」を開催しています。

毎回30名以上の方々が参加され、椅子に座って、手足を動かされ、転倒予防や、健康寿命の延伸に大いに役立って、参加者の皆様から好評です。

毎月発行の広報誌三篠公民館だより「みささ」にスケジュールが掲載されておりますので、地域の皆様のご参加をお待ちしています。

また、各町内会単位で設置・運営されている「いきいきサロン」にも奮って参加され、楽しい仲間作りをされるよう心から願っております。

## ひとり親家庭の 自立支援に向けて

母子福祉部長 室積 久代



平成26年4月広島市母子生活相談員に委嘱されました。

昨平成27年9月、中四国母子寡婦福祉大会(会場:アステールプラザ)で、広島市代表の三篠母子会の会員さんが子どもたちにも就業支援をと、概ね以下のように訴えられました。「私の子どもが小さかった頃は、スキーやみかん狩り、クリスマス会などの行事に招待され、楽しい思い出をたくさん作ることができ、大変感謝申し上げます。子どもの成長とともにお金がかかるようになり、高校3年の娘にも、将来の職業を左右する講習を受講させたいのですが、受講料等のことで断念しているのが現状です。以前長男が高校3年で進路を決めるとき、就職か進学かなかなか決められませんでした。普段金銭面のことを表に出さないように暮らしていても、子ども心に不安を与えていたことを痛感しました。しかし、長男は熱心な先生のお勧めで、幸いにも、希望する電気の専門学校で勉強することになりました。これまでお話ししたような家庭の金銭的な事情で子どもの夢はあきらめて欲しくはないし、やりたい勉強はさせてやることを切望しています。」

三篠母子会には、自主的に、あるいは若いお母さんが無料職業紹介所を通じて入会されるなどして、現在20余家族が会員として登録されています。

母子生活相談員には守秘義務があり、秘密を守ることを義務付けられています。個人情報やプライバシーに配慮した支援活動を行っています。

私たちはこれからも、お母さん方が生活全般で困ったことを気軽に相談して下さい、お子様同伴で楽しい行事に参加して下さい、微力ながらお手伝いをしたいと思っております。

## 子どもたちの一泊研修

子ども会育成協議会 会長 中江 正彦

平成27年8月22・23日、学区の子どもたちと、島根県大田市の「国立三瓶青少年交流の家」へ一泊研修に行ってきました。小学生4～6年生35名と引率スタッフ19名がバス2台で三篠小学校を出発し、車内でバスレクやキャンプファイアの歌を練習しながら、午前11時無事目的地に到着しました。

入所式の後バイキング形式の昼食を済ませ、午後からは「まが玉」作りです。3センチ角の滑石をやすりなどを使い、まが玉の形に削っていき穴にひもを通して完成！いいお土産になりました。夕方には他団体と夕べのつどいに参加し、少し早い夕食を取った後はいよいよお待ちかねの「キャンプファイア」です。参加者全員ゲームやスタンプ、火のぬくもりや自然を大満喫し三瓶の夜は更けていきました。

二日目は6時起床で、寝ぼけまなこの子どもも「男三瓶」へ向かいました。途中険しいところもあり脱落

者も出ると懸念していましたが、参加者全員頂上での朝食と記念写真を撮り無事下山しました。

腹ペコなみんなは食堂で昼食を済ませ、個々の思い出を綴る「活動のまとめ」をし、退所式で職員の方とお別れをして一路三篠小学校へと向かいました。

この一泊研修では、小さなトラブルはありましたが、子どもたちは全員元気で、充実感いっぱいの一泊研修を終えることができました。これは子どもたちの高い参加意識は言うまでもありませんが、子ども会研修部をはじめ青少協のスタッフや施設の職員さんなど、支援していただいた全ての方のお陰だと感謝申し上げます。

次回も子どもたちの夏休みの思い出として、心のアルバムに残してもらえれば幸いです。



男三瓶山登山記念

## 三篠女性会の活動

女性部部长 高田 清子

今さらですが、三篠女性会の歴史は長く、先輩方の功績は枚挙のいとまありません。しかし、他の地域と同様に、会員の高齢化と減少傾向にあります。このような現状ではありますが、会員の方々は前向きで、好奇心・探求心・ボランティア精神に溢れています。

女性会活動として、講演会・研修旅行などの恒例の行事に加えて、この3年間は三篠公民館祭りでの「東日本大震災支援福島の名産品販売」に協力しています。初年度は津波でラベルのはがれた缶詰という商品もありました。販売担当会員の熱意と公民館まつりに参加された方々のご好意で、毎回2日間での販売を予定して商品を陳列していますが、半日を残り完売という、うれしい状況になっています。

また販売協力2年目からは、福島から広島へ移住している方たちの組織「アスチカ」会員活動の紹介と、手芸品などの販売にも協力しています。

今後も、女性会は三篠地区の女性の先達として、「地区の活性化」に繋がる活動に取り組んだり、参加したり、私たちプラチナ世代を目標としていただけるよう、自分みがきにも力を注いで行きたいと思っています。

女性に限りますが、皆様と一緒にいかがでしょうか？

アスチカHP

<http://hiroshimahinanshanokai-asuchika.com/>



三篠女性会の福島物品販売

新町内会長のご挨拶

## スカイプラザ横川「水曜会」の活動

自治会長 上本 全代

スカイプラザ横川自治会は、西区民文化センターの5階から23階、196住戸からなるマンション居住者間の親睦・情報交換等、および三篠地区町内会など地域社会の皆様との親睦を図るべく活動しています。前者の主な活動団体は、未就学児対象のスカイキッズ会、子ども会、菜園部、水曜会等があります。この他管理組合から毎月「スカイプラザ横川だより(A4・4頁・カラー版)」が配布され、居住者情報の共有化が図られています。

今回紹介します「水曜会」は、スカイプラザ横川担当の民生委員小出佳代さんが計画運営しています。会は毎月第一水曜日の午後、5階の集會室に希望者20名前後が集い、会員を講師とした講演会・手芸教室・ひな祭りおひなさまづくり・七夕祭り短冊飾り付け、地域包括支援センターのお兄さんとの合唱や体操など、さらには神田山荘日帰り行楽、食品会社調理実習体験など、本当に楽しく・和やかにおしゃべりの2~3時間を過ごします。会費は自治会から予算措置があるので特に定めていませんが、手芸・工芸材料代・食事代等は会員各自の負担としています。

自治会設置(居住開始)28年目を迎え、子どもの数が減る一方で、お年寄りの居住者は増加傾向にあり「水曜会」の活動に期待しています。



神田山荘で食事・入浴・カラオケ

# 浅野藩主の神應院と新庄山

三篠町一丁目町内会長 寺岡 武

新庄山は(一名、打越山といい、地元の人々は「御山」と呼んでいた。)、山陽本線が太田川放水路上を横断する鉄橋の西詰めから約500mの位置にあります。

終戦前は、鉄橋下をくぐり墓地に通じる入り口には「浅野山荘」と書かれた門標があり、門を歩いてしばらく登ると、山上の霊廟に達します。ここには浅野七代藩主 重晟(恭昭院)の墓を始め、一世の名君と慕われた五代藩主 吉長(休国院)の墓、安井房吉の墓、浅野家最後にして、また日本最後の殿様といわれた浅野長勳夫妻の墓および戦後亡くなった浅野長武夫妻の墓があります。

墓地の山を南に下ると谷あい(山手町)に、神應院跡があります。この神應院はもと国泰寺の支配下にあり、国泰寺十七世 猛山実勇は、文政元年(1818)引退して、恭昭院、休国院二代の霊廟を護って、朝晩回向を続けることになり、そこで八代藩主 齊賢から、新庄村下山手に寺地をもらい、新たに神應院を開き、御霊屋僧頭を命ぜられ、毎年寺料40石、生涯5人扶持をもらったという。

明治維新の際、寺料が廃止され、寺院維持が困難となったため、明治20年、遂に一旦寺を国泰寺門前に復帰させましたが、さらに同31年、呉市和庄町へ移転、現在に至っています。

その後神應院には、新たに「浅野山荘」が設けられ、晩年の浅野長勳侯の別荘に当てられていましたが、昭和12年、侯の逝去後、全部解体撤去されました。

かつては、神應院跡地に生い茂る草むらの中に、僅かに残された庭の松や飛び石、池などが寂しく昔の名残を留めていましたが、現在は、山陽新幹線高架道の横に残された池のみが、昔の面影を残しています。(現在関係者以外は立ち入り禁止)

[参考：ふるさとひろしま郷土史研究会]

(参照：熊野博、広島城浅野藩主の御墓所「新庄山墓地」三篠のふくし第18号(平成22.1.1発行))

## 訃報 和田吉雄 経理部長のご逝去

和田氏は長年三篠地区社会福祉協議会 経理部長、また「横川星のみち」商店街会長として、日夜ご活躍中でしたが、突然の病魔に侵され、平成27年1月6日、75歳で急逝されました。ご冥福をお祈りいたします。

## 表彰おめでとうございます

永年の社会福祉活動に対し、表彰を受けられました

中国新聞社 第60回中国社会的功労賞 水戸川 旭さん  
 広島市西区社会福祉協議会 会長賞 滝山 瑞恵さん  
 (三篠地区社協体育部長) 高田 清子さん  
 (三篠地区社協女性部長) 神村登紀恵さん  
 (三篠地区社協防災部長)

## 三篠地区社会福祉協議会 役員名簿

(平成27~28年度)

役職	部署名	氏名(町内会長等)	
会長		水戸川 旭	
副会長 理事	総務部長	桑原 量(竜王町町内会長)	
	公衆衛生部部長		
	総務部副部長	黒田 定明(三篠町二丁目町内会長)	
	民生部部長	若宮 登(三篠地区民児協会長)	
理事	地域福祉推進委員	久保田 守(西区地域福祉推進委員)	
	総務部副部長	松前 卓三(三滝本町一丁目町内会長)	
	経理部部長	高津 明伸(横川商店街連合会会長)	
	交通防犯部部長	山口 孝(横川町三丁目町内会長)	
	ボランティアコーディネーター	金本 隆久	
	町内会長		熊野 博(打越町町内会長)
			登 勝捨(三滝町町内会長)
			沖田 清輔(横川町二丁目町内会長)
			寺岡 武(三篠町一丁目町内会長)
			横山 卓二(横川新町町内会長)
			馬場 伸之(横川町一丁目町内会長)
			石田 守(三滝本町二丁目町内会長)
			濱田 修二(三滝観音台町内会長)
			森島 誠司(山手町町内会長)
		原本 勝幸(楠木町一丁目町内会長)	
	上本 全代(スカイプラザ横川自治会長)		
	勝部 郁夫(中広町三丁目町内会長)		
理事	防災部部長	神村登紀恵	
	体育部部長	滝山 瑞枝	
	子ども会育成部部長	中江 正彦	
	青少年育成部部長	小田 房雄	
	老人福祉部部長	向井 進	
	女性部部長	高田 清子	
	母子福祉部部長	室積 久代	
	更生保護部長	鈴木 健一	
理事	広報部部長	三好 康之	
	小学校PTA会長	野上 光康	
	参与	山本 秀樹(三篠公民館館長)	
	監事		高津 明伸
		馬場 伸之	

## 編集後記

三篠社協会長 水戸川旭氏が社会福祉事業分野で顕著な功績を認められ「第60回中国社会的功労賞」を受賞されました。おめでとうございます(詳細は中国新聞朝刊(H27.11.7)をご一読下さい)。

「三篠のふくし通算24号」は三篠地区社会福祉協議会会員の皆様の日常活動の一端を紹介する内容を中心に編集いたしました。

会員の皆様からの原稿や忌憚のないご意見、感想をお寄せ下さい。現在の広報委員は3名(三好・栗栖・森島)です。  
 (広報部広報委員会 代表 三好康之)

